



道新青葉中央販売所だより

発行元：(株)道新販売センター 青葉中央販売所

〒004-0021 厚別区青葉町6丁目1-33 ☎0120-881-365 FAX891-3486

営業時間 平日：9時～20時 日祭日：9時～12時

2019/ 8/5
月曜日

厚別アラ歩き

#23 小野幌⑨

厚別東・Sさん宅の元リンゴ倉庫

前号で、厚別東地区のSさん宅に残る元リンゴ倉庫を紹介しました。煉瓦の積み方が少し変わっています。どのように変わっているか、一般的な煉瓦の積み方と比べてみましょう。多く見られるのは図1の「イギリス積み」です。日本に煉瓦が持ち込まれた明治の早い時期には、図2の「フランス積み」も用いられました。

札幌では、前者はサッポロファクトリー(札幌麦酒会社工場)1892(明治25)年、後者は旧北海道庁本庁舎1888(明治21)年が代表的です。いずれも、煉瓦の「ひら」面(直方体のもっとも広い面)を地面に対して水平に積みます。

一方、北海道では「ひら」面を地面に対して垂直に立てる積み方も見られます。図3の「小端(こば)空間積み」で、煉瓦と煉瓦の間に空間を設けるのが特徴です。空間を設けることにより、保温断熱効果が生まれます。サイレージ(乳牛の飼料)を貯蔵するサイロや農作物を保管する倉庫で採用されました。道外の煉瓦造の建物はイギリス積みなどが主流で小端空間積みは見られないようです。小端空間積みは、安定性という点ではイギリス積みなどには劣ります。札幌でわりとよく見かけるのは、寒冷地の農業用の建物ならではの工夫といつてよいでしょう。

さて、それではSさん宅の倉庫はどうでしょうか。あらためて煉瓦の積み方を見えます。図4です。やはり「ひら」面を地面に対して垂直に積んでいます。実際にどのように煉瓦を組み合わせているのか、Sさんへの聞き取りに基づき私は図5のように想像してみました。

リンゴを収蔵する上で、やはり空間を設けて保温性を高めたのでしょうか。それにしても、図3のような「札幌でわりとよく見かける」小端空間積みとも異なるのは、なぜでしょうか。煉瓦の節約や作業の省力化が考えられますが、これはますます想像の域を出ません。いずれにせよ、私はSさん宅以外で見たことがなく、珍しい積み方とはいええます。

Sさん宅では、リンゴは1968(昭和43)年ころまで作っていました。収穫したリンゴは、馬車や馬そりで江別の王子製紙の社宅へ売りに行き、代わりに人糞を引き取ったとのこと。人糞は肥料に使われました。

(地域史研究者 杉浦 正人)



図1:イギリス積み



図2:フランス積み



図3:小端空間積み

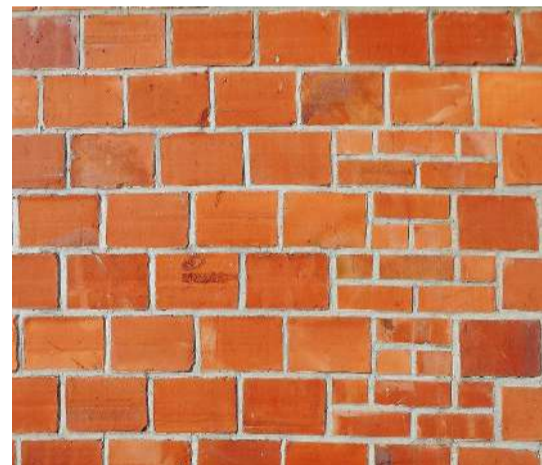


図4:Sさん宅倉庫の煉瓦の積み方



図5:Sさん宅倉庫の煉瓦の積み方(想像)

恒例となりました「厚別歴史散歩」(厚別区民協議会ほか主催)が9月に開催されます。今年の探訪先は上野幌です。

詳しくは今後、広報さっぽろ8月号(厚別区版)、厚別区役所などでチラシが配布されるほか、区役所ホームページ(区民協議会のページ)で案内されます。

北海道新聞青葉中央販売所は献血活動を応援しています

命を救うボランティア献血バスへ行こう!



☆みなさまの血液は、誰かのいのちにつながります☆

毎月、ご近所に献血バスがやってきます



献血状況	～献血バス運行スケジュール～	
A型・O型とAB型が不足して困っています!	8月8日(木) 14:00~16:30	厚別区役所 厚別中央1条5丁目3-2
	8月13日(火) 9:30~11:30 13:00~16:30	イオンモール札幌平岡店 清田区平岡3条5丁目3-1

新さっぽろ献血ルームご案内

厚別中央2-5 Duo(デュオ)1地下1階

【献血受付時間】①10:00~13:00 ②14:00~18:00

休憩スペースにはパンやクッキー、お菓子などをご用意。キッズスペースも充実! 安心して献血できます。

※①北海道赤十字血液センターHPより転載 ※②献血バスの運行予定は、変更になる場合もございます。直近の予定は北海道赤十字血液センターHPにて必ずご確認ください。 <https://www.bs.jrc.jp/hkd/hokkaido/>